

会 告

(社)日本放射線技術学会中部部会
部会長 成田廣幸

第5回 日本放射線技術学会中部部会ブロック研修会 明日から役立つ画像診断と治療 (シリーズ 4: 脳腫瘍)

今回は脳腫瘍について、診察室から画像診断～治療にいたる過程を放射線科医と外科医の立場からお二人の先生方にご講演いただき、より臨床的有効度の高い画像情報を理解すると共に、脳腫瘍における各々のリテリが果たす役割と技術についても討論会を予定しています。ぜひ多くの会員のご参加をお待ちしております。

日 時：平成16年6月5日(土) 13:30～18:00
場 所：石川県立中央病院 健康教育館 2階 大研修室
参 加 費：会員：無料 非会員：1,000円

【プログラム】

「教育講演」 13:40～14:50 司会：嘉戸 祥介 (富山医科薬科大学附属病院)

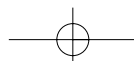
- 13:40～14:40 1. 『脳腫瘍 診察から治療の現状』
栗本 昌紀先生 (富山医科薬科大学脳神経外科講師)
- 14:50～15:50 2. 『脳腫瘍の画像診断』
野口 京先生 (富山医科薬科大学放射線科)

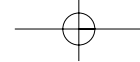
「シンポジウム」 16:00～18:00 座長：松浦 幸広 (金沢大学医学部附属病院)

1. 各研究会からの発表 (各20分) 16:00～17:30
- C T : 長津 隆宏 (富山市民病院)
 - M R : 北 章延 (福井医科大学医学部附属病院)
 - 核医学 : 武田 悟 (浅ノ川総合病院)
 - 治 療 : 小路 佐織 (金沢大学医学部附属病院)

2. 討論時間 17:30～17:50

日本放射線技術学会中部部会 ビーム中部 2004





会 告

(社)日本放射線技術学会中部部会

部会長 成田廣幸

開催委員長 東村享冶

第39回中部部会学術大会 開催のご案内

(社)日本放射線技術学会第39回中部部会学術大会を下記の要領にて開催致します。

多数の会員の皆様をご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、詳細、演題募集については8月末頃、次号のビーム中部にてご案内いたします。

日 時： 平成16年11月13日(土)、14日(日)

会 場： 福井県自治会館 2F多目的ホール

福井市西開発4丁目202番1

TEL 0776-57-1111, URL [HTTP://www.jichikaikan.fukui.fukui.jp](http://www.jichikaikan.fukui.fukui.jp)

= プログラム予定(一部変更になることもあります) =

11月13日(土)

10:30-12:00 各研究会開催

= ランチョンセミナー = 共催 (株)エーザイ

「造影剤使用に関する同意について(仮題)」

日本病院管理学会理事長 岩崎 栄 先生

13:00-13:10 開会式

13:10-15:10 一般演題(1-10)

15:20-16:50 ワークショップ(1)「スーパーテクノロジストがめざす技術者とは(仮題)」

17:00-18:00 特別講演(1)「Evidenceに基づく診療ガイドラインとは(仮題)」

京都大学大学院医学研究科教授 福井次矢 先生

18:20-20:00 懇親会

11月14日(日)

8:15-9:15 モーニングセミナー 共催 第一アイソトープ

「胸部CT画像から得られる情報とは(仮題)」

福井大学医学部長・放射線科教授 伊藤春海 先生

9:30-10:50 一般演題(11-18)

10:50-12:00 ワークショップ(2)「デジタル画像のベースになるもの(仮題)」

ランチョンセミナー =

共催 日本メジフジックス

「PET検査の今後(仮題)」

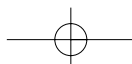
福井大学高エネルギー医学研究センター長 米倉義晴 先生

13:10-15:20 一般演題(19-30)

15:20-15:30 閉会式

問合先 福井大学医学部附属病院放射線部 東村享冶

higashi@fmsrsa.fukui-med.ac.jp tel. 0776-61-3111



【関連研究会案内】 中部部会 CT研究会後援

第8回全国X線CT技術サミット

第8回全国CT技術サミット開催担当世話人
福井大学医学部附属病院放射線部 東村 享治

陽春の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃はCTの研究や検査技術ではいつもお世話になりありがとうございます。この度、第8回全国CT技術サミットが来る7月24日(土)に北陸の地、加賀百万石城下町・金沢にて下記のプログラムにて開催の運びとなりました。今回のサミットでは「CT検査技術のEvidenceガイドライン」と題しまして、CT検査技術をより科学的に検証し、患者様一人一人に適した検査が行える方法というものを医学的見地と物理・工学的見地の両面から討論し、より高いレベルでのガイドラインを作成するためのスタートと位置づけております。医学と物理・工学を融合し、患者様を中心に考えた新たな学問体系を構築することが必要で、そのことによって社会に認知される技術になるのではないのでしょうか。このような考えのもと、物理・科学的にも充分に検証され、根拠のある検査を実施されている日本の第一線の先生方にご講演いただき、ガイドライン作成の一助としたいと思っております。我々の技術を見える形にして一人一人がEvidenceを持つ、そのためのきっかけになるサミットにしたいとスタッフ一同がんばっておりますので、ぜひ 初夏の金沢サミットに多くの仲間をお誘いの上、ご参加ください。

テーマ「CT検査技術のEvidenceガイドライン」

日時：2004年7月24日(土)

10:00～18:00(9:30開場)

場所：石川県立音楽堂 B1F「交流ホール」

(石川県金沢市昭和町20-1 Tel:076-232-8111)

会費：2,000円(学生証を提示の方は1,000円)

機器展示：午前9:30よりB1F展示会場で開催

代表世話人 藤田保健衛生大学 辻岡 勝美
開催担当世話人 福井大学医学部附属病院 東村 享治
第8回サミット事務局：福井大学医学部附属病院
放射線部

〒910 1193 福井県吉田郡松岡町下合月23 3
Tel 0776-61-8467(直通) Fax 0776-61-8154

共催：全国X線CT技術サミット、第一製薬株式会社
後援：(社)日本放射線技術学会中部部会 CT研究会
協力：月刊インナービジョン

第8回全国X線CT技術サミットプログラム

- 9:40～9:55 「フルート・オカリナ・
ヴァイオリンによる癒しの音楽」
フルート&オカリナ 岩崎美千代
ヴァイオリン 浅川由美
- 9:55 開会の辞
- 10:00～11:00 教育セミナー(1)
「CT検査の造影に関する同意書について」
司会 鈴鹿医療科学大学 金森勇雄
医療現場より 広島通信病院 松原 進
弁護士より 色川法律事務所 間石成人
- 11:00～12:20 ワークショップ(1)
座長 国立神奈川療養所 花井耕造
『胸部CT検査技術のEvidenceガイドラインとは』
耳鼻咽喉科麻生病院 宮下宗治
解剖・病態について
京都大学医学部附属病院 田中龍造
性能・物理特性について
名古屋市立大学病院 市川勝弘
撮影・画像技術について
福井大学医学部附属病院 山口 功
- 13:20～14:20 特別講演
司会 長野赤十字病院 八町 淳
『呼吸器領域における画像診断』
講師 福井大学医学部 伊藤春海 先生
- 14:20～15:20 教育セミナー
「放射線部門における外部評価のポイントとは」
司会 横浜市立大学医学部 天内 廣
ISO9001より 三浦病院 渡邊喜二
病院機能評価より 奈良産業保健推進センタ 畠山雅行
- 15:30～16:50 ワークショップ(2)
『上腹部CT検査技術のEvidenceガイドラインとは』
座長 藤田保健衛生大学附属病院 井田義宏
福島県立医科大学附属病院 鈴木憲二
解剖・病態について
国立がんセンター東病院 村松禎久
性能・物理特性について
大阪大学医学部附属病院 山本修司
撮影・画像技術について
金沢大学医学部附属病院 辻井秀夫
- 17:00～18:00 特別講演(2)
司会 福井大学医学部附属病院 東村享治
『肝胆膵領域におけるCT画像診断』
講師 金沢大学大学院医学系研究科 松井 修 先生
- 18:00 次期開催世話人挨拶
藤田保健衛生大学衛生学部 辻岡勝美
閉会の辞(開催担当世話人)
福井大学医学部附属病院 東村享治

中部部会のWEBページもご利用ください。http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/

掲示板

研究会のご案内

第18回 中部部会放射線防護研究会

北陸地区代表世話人 新谷光夫

日時：平成16年6月19日(土) 13:30～17:00
場所：石川県立中央病院 健康教育会館 2F
〒920-8530 金沢市鞍月東2丁目1番地
TEL 076-237-8211

今回はテーマを『IVRにおける放射線皮膚障害の回避』として、IVRに伴う放射線障害発生防止に携っておられる各分野の第一人者をお迎えして講演会を開催します。

線量測定分野では、吉村秀太郎先生に深刻な皮膚障害の発生が危惧される冠インターベンション(PCI)における患者被ばく線量測定の実際を、放射線皮膚障害治療分野では、本邦で最も早期から取り組んでおられる宋寅傑先生に『IVRによる放射線皮膚障害の症例とその診断・治療』を、さらに防護対策分野では、日本医学放射線学会放射線防護委員長の石口恒男先生に『IVRにおける患者の被曝対策』のご講演を賜ります。

日頃より、被ばくと障害との関わりについて、疑問に思っていること率直にディスカッションし、より知識を深めたいと思います。放射線医療に携っておられる関係者、とくにIVRに携っておられます方々の参加をお待ちしております。

講演：

『IVRにおける臨床時の患者被ばくの実際』

新潟大学医歯学総合病院放射線部門 主任放射線技師
吉村 秀太郎 先生

『IVRによる放射線皮膚障害の症例とその診断・治療』

昭和大学横浜北部病院皮膚科 講師 宋 寅傑 先生

『IVRにおける患者の被曝対策』

愛知医科大学放射線医学講座 教授 石口 恒男 先生

問合先：富山医科薬科大学附属病院 放射線部
新谷光夫

TEL 076-434-7819, 7814

メール mitt@ms.toyama-mpu.ac.jp

事務局より：(放射線防護研究会北陸地区代表世話人は熊谷道朝氏から新谷光夫氏に交代されました)

第8回中部部会 乳房撮影研究会

ビギナ - ズセミナのお知らせ

日時：平成16年9月4日(土) 10:00～16:00
(時間帯は予定)

場所：松坂中央病院

〒515 - 8566 三重県松坂市川井町字小望102

TEL：0598-21-5252 (代表)

内容：講義と実習 参加人数：40名ほど

参加費(昼食代含む)：2000円ほど

申し込み方法などの問い合わせ：

松坂中央病院 放射線科 米田友美

TEL：0598-21-5252代表

FAX：0598-21-9555

なお、詳しい案内は後日各施設(三重県中心)に送付いたします。

『診療用放射線の過剰照射の防止等の徹底について』

日本医学放射線学会のWEBページに、厚生労働省医政局指導課長から各都道府県衛生主管部(局)長宛に、「診療用放射線の過剰照射の防止等の徹底について」との通知書類が送られているようです。その写しが掲載されています。 <http://www.radiology.or.jp/>

【その他 学会予定】

第32回秋季学術大会(大阪)

日時：平成16年10月21日(木)～23日(土)

会場：グランキューブ大阪

演題切：平成16年6月1日

第61回総会学術大会

日時：平成17年4月8日(金)～10日(日)

会場：パシフィコ横浜

演題切：平成16年11月1日

詳細は <http://www.jsrt.or.jp/> にあります。

(社)日本放射線技術学会中部部会
ビーム中部 2004年 第1号

発行：部会長 成田廣幸

編集：津坂昌利

印刷：名古屋大学消費生活協同組合印刷部